



菊池 巳喜男 議員 (市民クラブ)

一問一答方式

I-LC 誘致実現に向けて対応は

問.....

盛岡市や大船渡市ではI-LC(国際リニアコライダー)誘致対策に向けて組織を設置している。本市としても何らかの組織を立ち上げてアピールが必要ではないか。また、人口減少の中、I-LC誘致実現を見据えた国際化まちづくり等を考慮して行くべきではないか。

答.....

遠野市は、岩手県国際リニアコライダー推進協議会に加盟し、オール岩手での取り組みに参加している。市民推進組織の設立に関しては、今後の国や県、近隣自治体の動向を見据えて判断したい。国際化まちづくり等については、誘致実現に向けて岩手県市長会として要望活動に取り

その他の質問

- 子どもの貧困問題について

組み、文科科学大臣など関係機関に要望している。

問.....

I-LC建設トンネル整備に伴う土砂の利活用は考えていないのか。

用は考えていないのか。

地球温暖化対策の取り組みは

問.....

遠野市では、地球環境の保全を掲げ地球温暖化対策実行計画を策定し取り組んでいる。温室効果ガス排出量削減の具体的な取り組み状況は。

答.....

事業の推進と調整や連携を図るため、副市長を委員長とする対策推進委員会を組織し、全ての課に対策推進員を置き活動している。具体的取り組みとしては、各課の電気や水道使用量の節減、廃棄物の排出抑制を指導し省資源・省エネルギーな環境構築に努め、エコオフィス活動を推進

問.....

省資源対策である事務用紙購入量について、各会議の資料などをタブレット機器に変更し、排出量を抑えていくことはできないのか。

答.....

タブレット導入による事務用紙の削減については、議論を深めないといけないが、次代の流れでもある。



瀧本 孝一 議員 (市民クラブ)

一問一答方式

全国わさび大会の総括と緑峰高校との連携は

問.....

10月6日を中心に、全国わさび生産者大会と全国わさび品評会が本市で開催されたが、その概要や大会から学び取ったことは。

答.....

3年に1度全国12都県の生産者団体の持ち回りで開催され、今大会には生産者約180名を含め、来賓・実行委員等関係者、講演会に

参加した市民等約300名規模で、品評会には根わさびの部に160点(遠野市30点)、畑わさびの部に21点(遠野市2点)が出品され、本市からも特賞や優秀賞・奨励賞で3名が表彰された。

大会は内外より一定の評価をいただいて盛会裏に終了し、栽培期間を大幅に短縮する山口県の「超促成栽培」や、畑わさびの管理が楽になる佐賀県の「養液栽培装置」などの説明や記念

講演会も勉強になった。

問.....

ホップ和紙などの研究で実績を挙げ、高校再編で存続要望活動がなされている遠野緑峰高校と、わさびに関連した連

携の考えについては。

行政組織の再編と総合支所の今後は

問.....

再編の基本方針とサイン表示変更などの費用、及び宮守町民が安心できる今後の総合支所の位置付けは。

答.....

行政運営の効率化等を図り、遠野スタイルによるまちづくりを総合力で推進するために実施し、現在の12部54課室等を8部42課室等に再編する。部課名やサイン表示等の変更費用は概算で50万円程度である。



あえりあ遠野中ホールで開催された全国わさび大会品評会の様子

宮守総合支所は、窓口業務・安心安全に関する業務・地域コミュニティ及び地域振興に関する業務などを行っており、重要かつ必要な部署であると認識している。9月に「遠野・西の玄関口みやもり検討会」という組織が立ち上がり、宮守を元気にしようとする活動の中で支所の位置付けを見出ししていく。